

# 国道121号<sup>おおとうげ</sup>「大峠道路」全線開通



国道121号は山形県米沢市から栃木県<sup>ましこ</sup>益子町へ至る道路ですが、<sup>おおとうげ</sup>大峠は幅員が狭く、急カーブ・急勾配が連続しているため交通の最大の難所でした。

また、冬期間においては、雪のため通行止めとなり、大幅な迂回を余儀なくされていました。



このため、昭和49年度から全体延長25.2kmの大峠道路に着手、平成22年9月11日(土)に最後の2.6kmを供用し、全線開通となりました。

全線開通により、雪や災害に強く安全で信頼性の高い交通が確保され、また広域的な連携・交流が盛んになり、地域の活性化が大きく進みます。



<旧道状況>



<開通区間>

また、年間を通してより安全・安心な通行が可能となり、医療や福祉においても地域の方々をしっかりと支えます。



<sup>にしざわ</sup>  
<西沢橋>



<イベント状況>  
(市民参加ウォーキング)